

事務事業評価シート兼総合計画実施計画書

管理コード	022	事業名	観光農園	分野	5	産業・観光	課名	産業振興課
施策コード	5222			基本施策	2	交流を創りだすまちづくり	班名	産業振興班
評価区分				大施策	2	多様な交流環境の整備		
ローリング				小施策	2	交流の場づくりの促進		

◆事業の説明

◆事業の予算

(単位:千円)

事業の概要	里山農業体験事業経費	会計	1	款項目	6	1	3	細目	観光農園費	
			H28決算額		H29決算見込		H30事業費		H31事業費	H32事業費
		直接事業費	1,291		1,450					
		人件費								
		事業費合計	1,291		1,450					
捕捉説明	稲作、野菜栽培の体験事業	国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
根拠法		その他								
計画等		一般財源	1,291		1,450					

◆事業の対象・活動・成果

◆事業の指標

対象(誰・何に)	体験利用者、小学生等	対象	指標	単位	H28実績	H29見込	H30計画	H31計画	H32計画
活動(何を)	農業体験の実施	活動	農業体験参加者数	組	38	40	40	40	40
成果(めざす形)	収穫の喜び、都市住民との交流、地産地消の推進	成果							

◆事業の現況評価

◆事業の評価内容

必要性	ニーズ、事業の必要性は薄らいでいませんか？ 低い	適切性	事業の手段(やり方)は適切なものとなっていますか？ ほぼ適切	評価内容の説明	継続実施の必要性に検討の余地がある
妥当性	行政が関与しなければならない事業ですか？ 低い	有効性	事業の目的(成果)は達成されていますか？ ほぼ適切		
公平性	受益者に偏りはありませんか？ 低い	効率性	コスト効率、人員効率は高まっていますか？ ほぼ適切		
				事務事業の実施状況	適切に実施している

◆事業の改善改革・今後の方針

改善改革の提案	求められているものへの対応性について検討する必要あり	主管課方針	継続実施するが、他事業施策の検討		
課題	新規の参加者が少ない 事業成果の検証 職員の負担が大きい	主管課長名	相原文京	短期方針	抜本的見直し
		決定権者	諸坂 佐利	短期方針	抜本的見直し